

# 平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年11月7日 上場取引所 東

上場会社名 日本無線株式会社

コード番号 6751

URL <a href="http://www.jrc.co.jp">http://www.jrc.co.jp</a>

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 土田 隆平 問合せ先責任者(役職名)執行役員 管理本部長 (氏名) 中村 哲

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

# (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 0422-45-9774

	売上	高	営業利	益	経常和	益	四半期糾	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,156	△8.6	△3,459	_	△3,896	_	△3,181	_
23年3月期第2四半期	37,374	△3.8	△1,786	_	△2,338	_	△2,836	_

(注)包括利益 

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△23.10	_
23年3月期第2四半期	△20.59	_

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	103,379	39,903	38.2
23年3月期	118,613	44,821	37.5

24年3月期第2四半期 39,538百万円 (参考) 自己資本 23年3月期 44,461百万円

# 2. 配当の状況

2. 10 10 100							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
23年3月期	_	0.00	_	5.00	5.00		
24年3月期	_	0.00					
24年3月期(予想)			_	_	_		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	112,800	4.7	3,000	93.4	2,600	129.3	4,300	123.8	31.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

## 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 無

③ 会計上の見積りの変更 無 ④ 修正再表示

# (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	137,976,690 株	23年3月期	137,976,690 株
24年3月期2Q	221,055 株	23年3月期	216,826 株
24年3月期2Q	137,757,618 株	23年3月期2Q	137,771,020 株

# ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

# ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (将来に関する記述等についてのご注意) 1. 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
- 2. 平成24年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただき、決定次第、速やかに開示いたします。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法) 当社は平成23年11月14日(月)に、機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する 予定です。

# 添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	サマリー情報 (その他) に関する事項	3
3.	四半期連結財務諸表等	4
	(1)四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 継続企業の前提に関する注記	9
	(5) セグメント情報等	9
	(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4.	補足情報	10
	受注の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

- (1) 連結経営成績に関する定性的情報
- ①売上高に関する当社グループの傾向

当社グループでは、官公庁・自治体等向け機器の出荷が年度末に集中するため、第4四半期連結会計期間の売上高が他の四半期連結会計期間の売上高と比較して多くなる傾向にあります。このため、連結会計年度の売上高に占める第2四半期連結累計期間の売上高は相対的に少なくなっております。

#### ②概況

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災(以下、震災)やその後の電力供給不足による影響により経済活動が停滞する中で、サプライチェーンの立て直しにより生産活動に持ち直しの動きが見られたものの、欧州の政府債務問題等の影響による高水準の円高や依然として高い失業率など、厳しい状況が継続することとなりました。

このような状況の中で、当社グループは積極的な営業活動に努めましたが、当第2四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、海上機器事業が商船新造船分野の伸張等により前年同期を上回ったものの、通信機器事業およびソリューション・特機事業が前年同期を下回りました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は341億5千6百万円(前年同期比8.6%減)となりました。

利益につきましては、売上高の減少や円高の影響等により、営業損失が34億5千9百万円(前年同期は17億8千6百万円の営業損失)となりました。また、営業外費用の「為替差損」4億9千7百万円等により経常損失は38億9千6百万円(前年同期は23億3千8百万円の経常損失)、特別利益の「投資有価証券売却益」8億9千万円等により四半期純損失は31億8千1百万円(前年同期は28億3千6百万円の四半期純損失)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。 セグメント利益またはセグメント損失は、営業利益(または営業損失)ベースの数値であります。

#### (海上機器事業)

造船市況に持ち直しの動きが見られたことなどから、中国向けを中心に商船新造船分野が伸張し、売上高は146億3千2百万円(前年同期比3.0%増)となりました。一方、円高による為替の影響等により、セグメント利益は1億7千1百万円(前年同期比69.7%減)となりました。

# (通信機器事業)

PHS端末機器が増加したものの、海外向け業務用無線機や通信インフラ関連機器等が減少しました。また、ITS機器も自動車関連市場の震災による影響を受け減少しました。この結果、売上高は60億1千万円(前年同期比20.2%減)、セグメント損失は13億1千3百万円(前年同期は5億9千万円のセグメント損失)となりました。

## (ソリューション・特機事業)

地上波デジタル放送機器の整備が一巡し放送システムが減少した影響等により、売上高は90億7千万円(前年同期 比20.2%減)、セグメント損失は27億1千2百万円(前年同期は18億2千7百万円のセグメント損失)となりました。

#### (その他)

上記のセグメントに含まれない売上高は44億4千2百万円、セグメント利益は3億7千4百万円となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比152億3千3百万円減少し、1,033億7千9百万円となりました。これは主に、官公庁・自治体等向け機器の出荷が年度末に集中する影響等により増加した期末売上債権の回収が進み、「受取手形及び売掛金」が前連結会計年度末に比べて221億5千8百万円減少したこと等によります。また、譲渡性預金を減少させたことにより「有価証券」が前連結会計年度末に比べて174億9千7百万円減少しましたが、親会社への預け入れにより「関係会社短期貸付金」が前連結会計年度末に比べて236億6千4百万円増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末比103億1千5百万円減少し、634億7千6百万円となりました。これは主に、「支払手形及び買掛金」が前連結会計年度末に比べて111億8千3百万円減少したことと等によります。当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末比49億1千8百万円減少し、399億3百万円となりました。これは、前連結会計年度末に比べて「利益剰余金」が38億7千万円減少したことや「その他有価証券評価差額金」が10億5千4百万円減少したことによります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較し0.7ポイント上昇し、38.2%となりました。

# (3) 連結業績予想に関する定性的情報

経常利益および当期純利益につきまして、円高による為替の影響等を織り込み、平成23年9月30日に公表した業績 予想を以下のとおり修正いたしました。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	112, 800	3, 000	2, 900	4, 600	33. 39
今回修正予想 (B)	112, 800	3,000	2,600	4, 300	31. 21
増減額(B-A)	0	0	△300	△300	_
増減率(%)	0.0	0.0	△10.3	△6.5	_
前期実績(平成23年3月期)	107, 705	1, 551	1, 133	1, 921	13. 95

(参考) 平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	105, 000	2, 500	2, 200	4, 100	29. 76
今回修正予想 (B)	105, 000	2, 500	2,000	3, 900	28. 31
増減額 (B-A)	0	0	△200	△200	_
増減率(%)	0.0	0.0	△9.1	△4.9	_
前期実績(平成23年3月期)	99, 637	1, 053	545	1, 570	11. 40

(注)業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想と異なる場合があります。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項 該当事項はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表等 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		,,,
流動資産		
現金及び預金	5, 960	3, 58
受取手形及び売掛金	45, 984	23, 82
有価証券	17, 660	16
商品及び製品	6, 212	6, 22
仕掛品	15, 091	21, 78
原材料及び貯蔵品	3, 328	3, 35
前渡金	1,020	59
繰延税金資産	319	32
関係会社短期貸付金	<u> </u>	23, 66
その他	546	1, 18
貸倒引当金	△206	△15
流動資産合計	95, 917	84, 54
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5, 455	5, 29
機械装置及び運搬具(純額)	818	75
工具、器具及び備品(純額)	1,018	98
土地	1, 964	1, 96
リース資産 (純額)	134	12
建設仮勘定	32	(
有形固定資産合計	9, 424	9, 21
無形固定資産		
ソフトウエア	545	49
その他	139	15
無形固定資産合計	684	65
投資その他の資産		
投資有価証券	8, 411	4, 90
長期貸付金	15	j
繰延税金資産	1, 261	1, 28
その他	4, 474	4, 30
貸倒引当金	△1, 575	$\triangle 1,54$
投資その他の資産合計	12, 586	8, 96
固定資産合計	22, 695	18, 83
資産合計	118, 613	103, 37

(単位: 百万円)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27, 063	15, 879
短期借入金	1,770	2, 450
1年内返済予定の長期借入金	18, 763	18, 818
未払費用	2, 122	1, 751
リース債務	65	70
未払法人税等	256	236
前受金	2, 241	3, 902
預り金	195	187
製品保証引当金	123	37
災害損失引当金	100	14
その他	3, 699	3, 421
流動負債合計	56, 400	46, 770
固定負債		
長期借入金	2, 942	2, 855
リース債務	162	143
繰延税金負債	721	11
退職給付引当金	12, 167	12, 334
役員退職慰労引当金	173	142
環境対策引当金	230	230
資産除去債務	352	352
その他	642	636
固定負債合計	17, 392	16, 706
負債合計	73, 792	63, 476
純資産の部		
株主資本		
資本金	14, 704	14, 704
資本剰余金	16, 504	16, 504
利益剰余金	12, 247	8, 377
自己株式	△68	△69
株主資本合計	43, 388	39, 516
その他の包括利益累計額	•	
その他有価証券評価差額金	1, 083	29
為替換算調整勘定	△10	$\triangle 7$
その他の包括利益累計額合計	1, 073	22
少数株主持分	359	364
純資産合計	44, 821	39, 903
負債純資産合計	118, 613	103, 379
ス IR / 12 R / 12 II II		100, 013

## (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円) 前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 (自 平成23年4月1日 平成22年9月30日) 平成23年9月30日) 至 売上高 37, 374 34, 156 売上原価 29, 348 31, 163 売上総利益 6,210 4,807 販売費及び一般管理費 7,996 8, 267 営業損失 (△)  $\triangle 1,786$  $\triangle 3,459$ 営業外収益 受取利息 71 18 受取配当金 93 112 持分法による投資利益 51 89 デリバティブ評価益 13 20 その他 59 40 営業外収益合計 255 315 営業外費用 214 202 支払利息 為替差損 535 497 その他 58 52 752 営業外費用合計 808 △2, 338 △3,896 経常損失 (△) 特別利益 890 投資有価証券売却益 貸倒引当金戻入額 47 \_ その他 9 56 890 特別利益合計 特別損失 投資有価証券評価損 58 55 減損損失 1 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 368 その他 2 特別損失合計 430 57 税金等調整前四半期純損失 (△)  $\triangle 2,712$  $\triangle 3,062$ 128 121 法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額  $\triangle 16$  $\triangle 7$ 112 114 法人税等合計  $\triangle 2,824$  $\triangle 3, 176$ 少数株主損益調整前四半期純損失 (△) 5 少数株主利益 12  $\triangle 2,836$ 四半期純損失 (△) △3, 181

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△2,824	△3, 176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△895	△1, 049
為替換算調整勘定	$\triangle 5$	3
持分法適用会社に対する持分相当額		$\triangle 2$
その他の包括利益合計	△907	△1,049
四半期包括利益	△3,732	$\triangle 4,226$
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	$\triangle 3,743$	$\triangle 4,232$
少数株主に係る四半期包括利益	11	6

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書		(光传、天天田)
	V 46 10 10 10 1 1 10 10 1	(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	$\triangle 2,712$	$\triangle 3,062$
減価償却費	604	646
減損損失	_	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△67	△83
退職給付引当金の増減額(△は減少)	240	315
受取利息及び受取配当金	△131	△165
支払利息	214	202
持分法による投資損益(△は益)	△51	△89
投資有価証券売却損益(△は益)	$\triangle 0$	△890
売上債権の増減額(△は増加)	24, 966	22, 158
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5, 244	$\triangle 6,765$
仕入債務の増減額(△は減少)	△8, 174	△11, 182
その他	1, 354	990
小計	10, 996	2, 074
利息及び配当金の受取額	159	145
利息の支払額	△216	$\triangle 202$
法人税等の支払額	△204	△144
営業活動によるキャッシュ・フロー	10, 735	1, 873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△111	△321
定期預金の払戻による収入	30	240
有価証券の純増減額(△は増加)	<u> </u>	0
短期貸付金の純増減額(△は増加)	_	$\triangle 23,664$
有形固定資産の取得による支出	△434	△485
投資有価証券の取得による支出	△10	△3
投資有価証券の売却による収入	0	2, 597
その他	△72	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△598	$\triangle 21,724$
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400	680
長期借入れによる収入	_	200
長期借入金の返済による支出	$\triangle 1, 161$	△231
配当金の支払額	△412	△683
少数株主への配当金の支払額	$\triangle 2$	$\triangle 2$
その他	△26	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 202	$\triangle 66$
現金及び現金同等物に係る換算差額	△145	△39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8, 788	△19, 957
現金及び現金同等物の期首残高	17, 860	23, 059
現金及び現金同等物の四半期末残高	26, 648	3, 101

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
- I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			7. 0 lih		∃田 市佐 <i>七</i> 五	四半期連結	
	海上 機器	通信 機器	ソリュー ション・ 特機	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への 売上高	14, 203	7, 532	11, 360	33, 096	4, 278	37, 374	_	37, 374
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	3	21	25	2, 726	2, 752	△2, 752	_
計	14, 204	7, 536	11, 381	33, 122	7, 004	40, 126	△2, 752	37, 374
セグメント利益 又は損失(△)	566	△590	△1,827	△1,851	59	△1, 792	6	△1, 786

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における特機 事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、棚卸資産に含まれる未実現利益の調整額等が含まれて おります。
  - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他		言田 東女 <i>安</i> 石	四半期連結 損益計算書
	海上 機器	通信 機器	ソリュー ション・ 特機	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算者 計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への 売上高	14, 632	6, 010	9, 070	29, 713	4, 442	34, 156	_	34, 156
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	1	25	27	2, 621	2, 648	△2, 648	_
計	14, 633	6, 011	9, 096	29, 740	7, 064	36, 805	△2, 648	34, 156
セグメント利益 又は損失(△)	171	△1, 313	△2, 712	△3, 854	374	△3, 479	20	△3, 459

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における特機 事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額には、棚卸資産に含まれる未実現利益の調整額21百万円等が含まれております。
  - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

# 4. 補足情報

受注の状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
海上機器	13, 059	△10. 2	17, 246	△16.0
通信機器	6, 707	△26. 3	3, 065	△7.6
ソリューション・特機	19, 318	△32.4	34, 570	△14.0
その他	4, 015	11.5	2,622	10.5
合計	43, 099	△22.8	57, 505	△13. 4

<sup>(</sup>注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。